

2. 流域治水に関する取 組事例の共有

淀川(大阪府域)分会	: 東大阪市	P2-3
淀川(京都府域)分会	: 淀川管内河川レンジャー	P2-9
琵琶湖(滋賀県域)分会	: 滋賀県	P2-15
木津川上流分会	: 伊賀市	P2-16
猪名川分会	: 尼崎市・猪名川河川レンジャー	P2-17

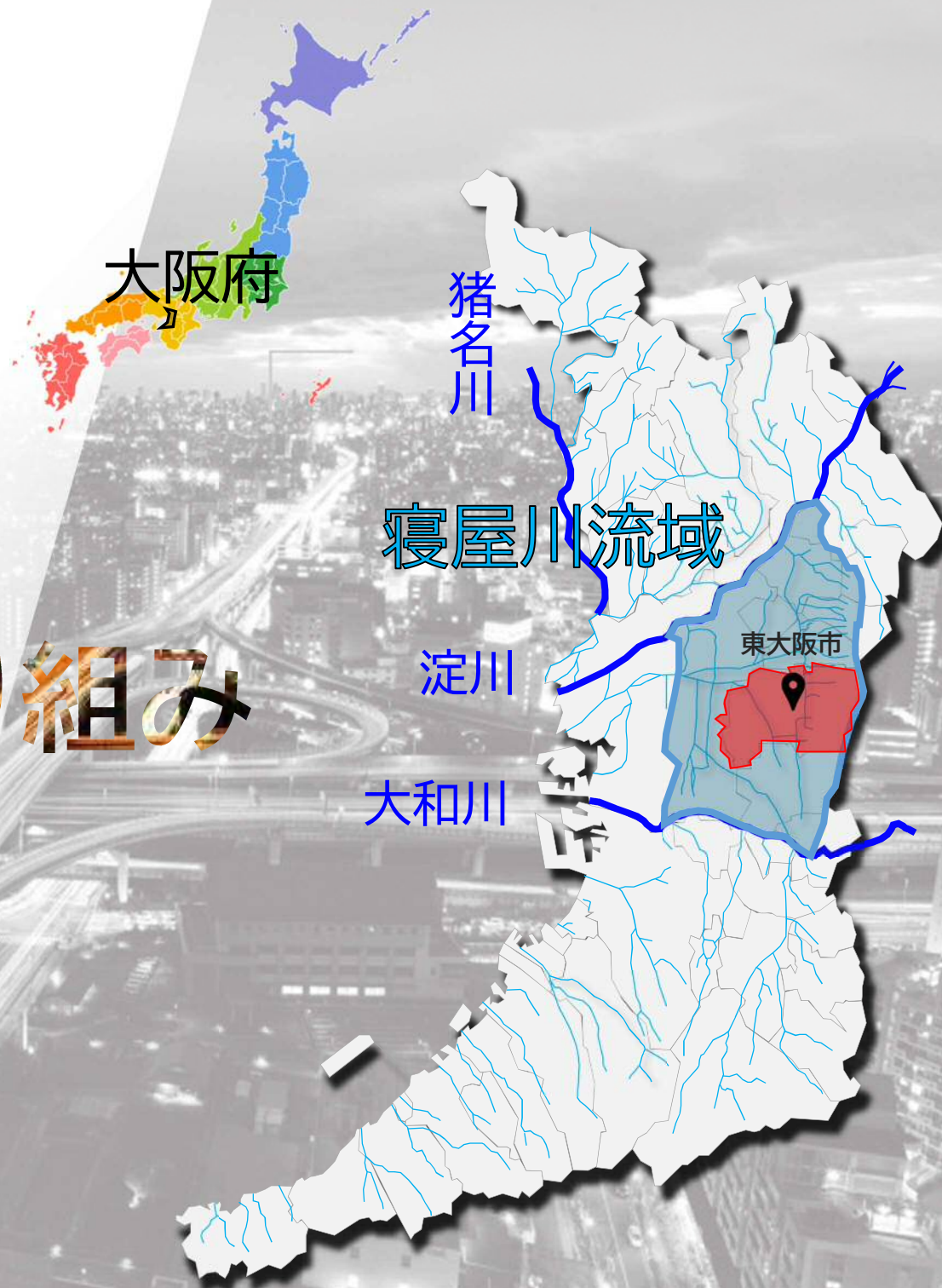
東大阪市



くらしイキ快適下水道

東大阪市における

流域治水の取り組み



東大阪市公式
YouTube 



ケーブル
TV



1. 東大阪市と流域治水



“モノづくりのまち” 東大阪市
大阪市の東隣に位置する中核市

× 浸水リスクの高い地形条件
(雨水が自然に川へ流れ込まない内水域)

○ 日本を代表し世界に誇る高い技術力を
有するリーディングカンパニーが集積

⚠ 市民の生命・財産・高度な技術力を守るべく

国・大阪府・市が一体となり「流域治水」に取り組んでいます！

◇(市)雨水レベルアップ計画

浸水被害軽減に向け、増補管、雨水放流幹線、

雨水ポンプ等の整備を実施中！

事業概要(西部地区) 排水能力の向上

岸田堂ポンプ場 雨水ポンプのレベルアップ

事業期間: R5～R7 放流量: 1.2m³/s 施工中

新大蓮北放流幹線整備 地下河川への接続

事業期間: R7～R10 施工予定

管径: φ2,200 延長: 約2,050m

◇(大阪府)流域治水

「流す・貯める・浸透させる」をコンセプトに

地下河川事業、遊水・調節池事業を実施中！

昭和57年浸水被害状況

整備効果は絶大！



被害激減

R3年浸水被害状況

岸田堂ポンプ場
雨水ポンプのレベルアップ

新設
増補管等

新大蓮北放流幹線

大阪府施工
地下河川

昭和57年8月2日

令和3年7月14日

時間最大雨量

40mm

70mm

床上

床下

床上

床下

655戸

11,663戸

3戸

41戸

昭和57年～市域全域で甚大な浸水被害が多発

総事業費約490億円を投じ、浸水対策を実施！

昔に比べて雨は激しさを増す中、近年の降雨時

でも浸水被害件数が激減

昭和23年浸水被害状況



現地状況

地下河川事業



P2-5

花園多目的遊水池(H30.7)



晴天時

2. ソフト対策の取り組み(防災ハザードマップ)

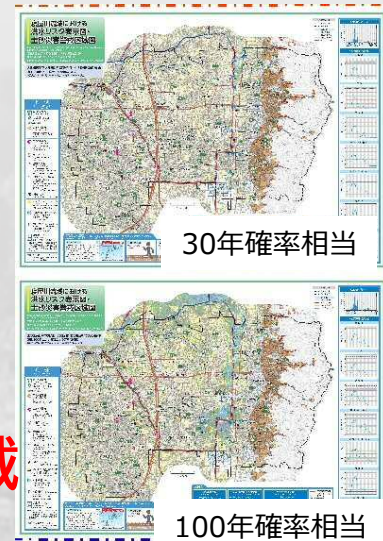
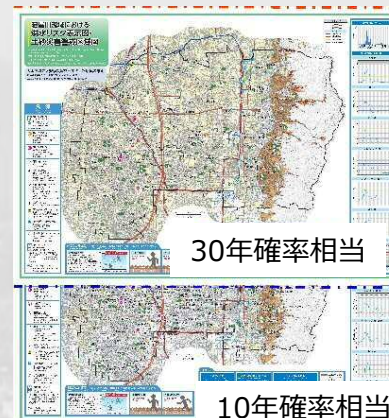
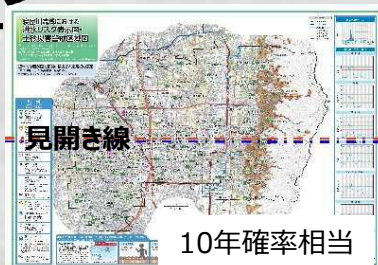
◇浸水の広がりを時系列で！ 日本初の防災ハザードマップ

スマートフォンやタブレットで閲覧でき
いつでも・どこでも確認が可能

WEB版表示イメージ

PC・タブレット

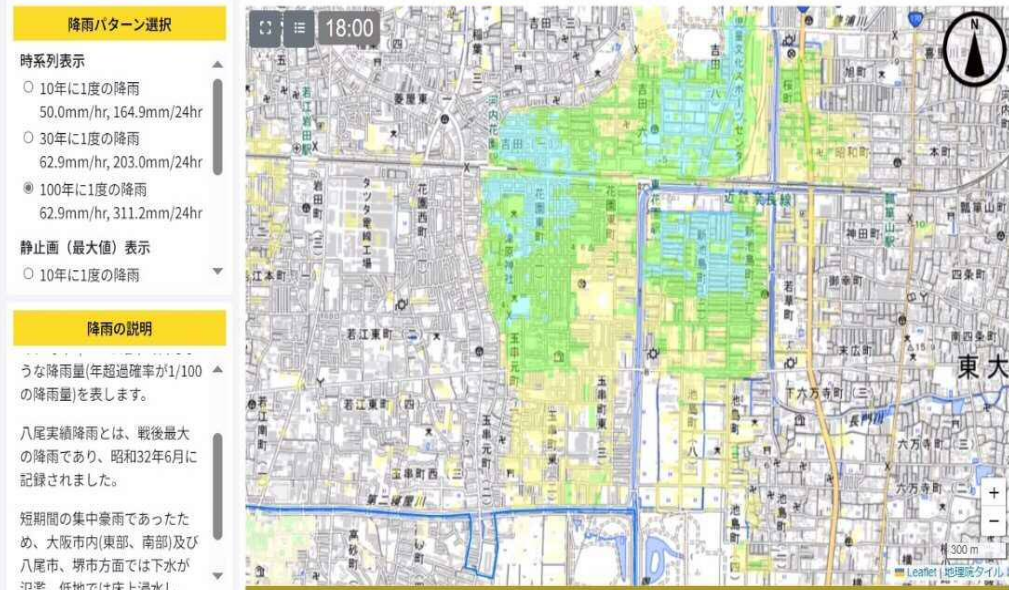
紙版表示イメージ



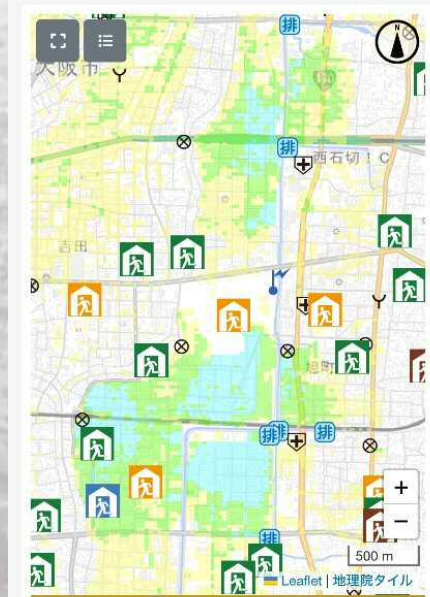
A1版1枚に3つの浸水想定を掲載

スマートフォン

東大阪市 防災電子ハザードマップ 洪水



東大阪市 防災電子ハザードマップ 洪水



東大阪市
防災電子ハザードマップ



降雨レベル毎の最大浸水深の時間変化→浸水の拡大から縮小を掲載(概ね48hrまで)
スライダー(時間軸)が移動⇄浸水深の変化を見える化

東大阪市ケーブルテレビ 広報番組

ケーブルテレビ加入世帯は約7割！

全世帯約25万世帯のうち、約7割にあたる16万世帯が
視聴可能であり、市民に浸透した番組です

大雨からまちを守ろう！ ～東大阪市の治水対策～

2024.7.1 ▶ 7
計 33回放映

～東大阪市内の下水道施設を紹介～

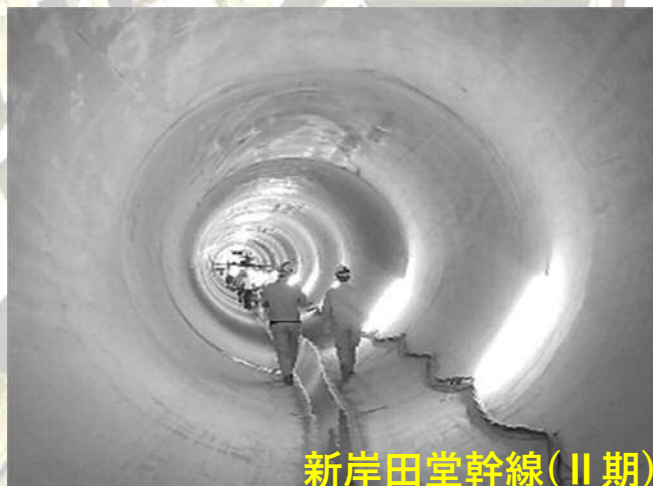


東大阪市の治水対策



放映内容

気候変動の影響により大雨が多発しており、下水道施設の役割が日々大きくなっています。そこで、普段目にすることが少ない下水道施設や治水施設を、子どもから高齢者までの幅広い人々にわかりやすい内容で紹介しています



新岸田堂幹線(Ⅱ期)

通常時



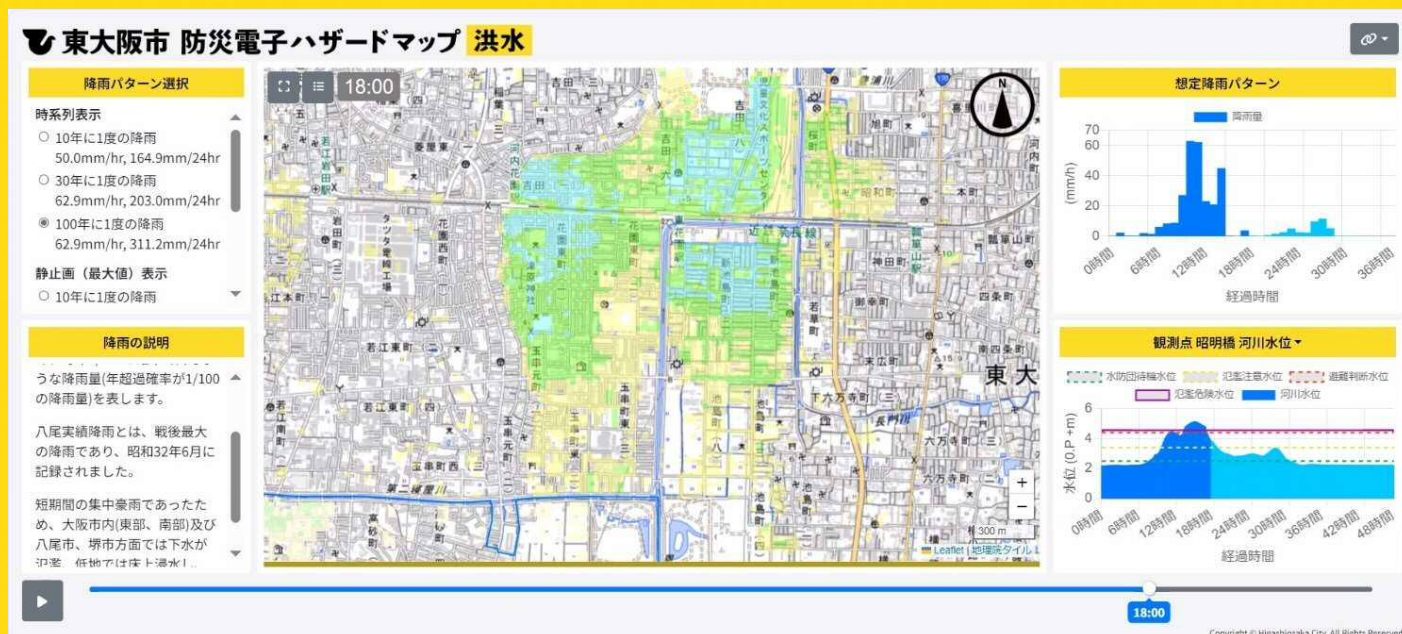
豪雨時



流域治水対策実施中！

東大阪市 防災ハザードマップ

- ・ 複数の降雨規模による浸水リスクを表現
- ・ 浸水範囲の拡大・収束を時系列で可視化



このハザードマップはWEBで公開しており、PCをはじめスマホやタブレットを利用して「いつでも・どこでも」確認が可能！

【浸水の広がり进行时系列で確認】

今回作成した防災ハザードマップは、(1/10, 1/30, 1/100) 3パターンの確率規模降雨について、**段階的に浸水範囲が拡大し、降雨が収まるにつれて浸水が収束していく様子を時系列で確認が可能！**

想定最大規模降雨に加え、身近に起こり得る降雨による浸水や氾濫を想定したハザードマップを作成することで、国内各地で発生している豪雨災害について、市民が自分ごとと捉えていただくことを期待しています。

ウェブサイト

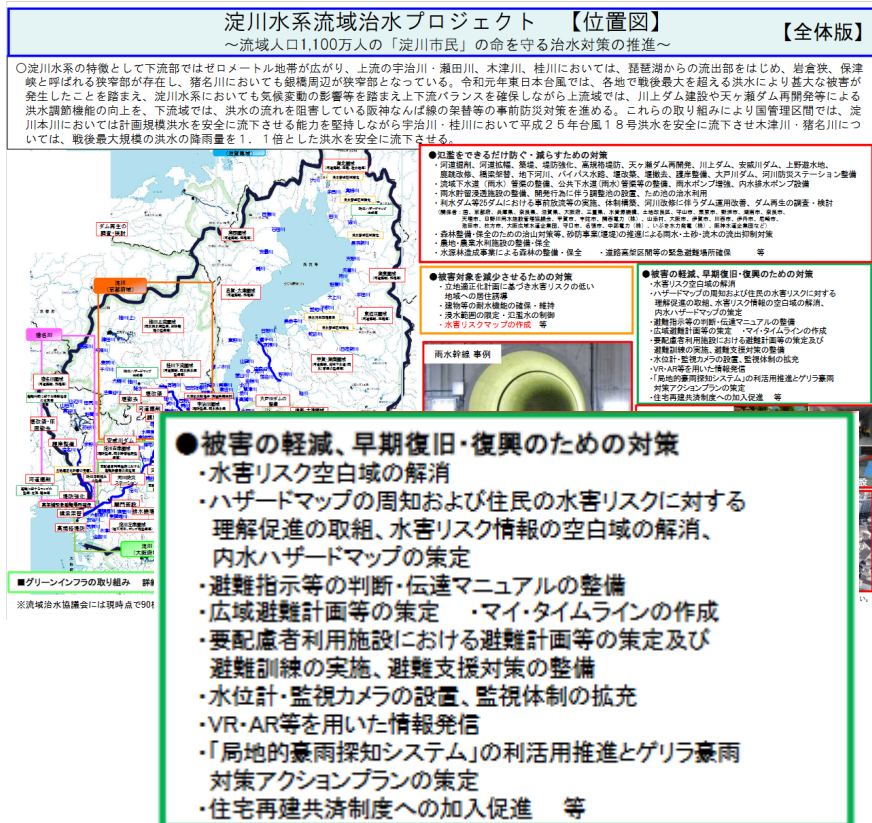
(東大阪市防災電子ハザードマップ **洪水**)

<https://higashiosaka-hazardmap.azurewebsites.net/>

東大阪市 ハザードマップ 複数の降雨規模

🔍 検索

河川レンジャーによる 流域治水への取り組み



河川レンジャーでは、淀川水系流域治水プロジェクトをふまえ、「被害の軽減、早期復旧、復興のための対策」から、マイ・タイムラインの作成に着目し、活動を進めています。

流域治水関連法の付帯決議(R3.4)においては、「流域治水の推進にあたっては環境分野の取り組みが重要」とされ、環境保全への取り組みにも着目しています。

「あらゆる関係者が協働して「流域治水」を計画的に推進することが重要」として、流域治水協議会構成員として河川レンジャーを拡充。(R5. 3～)

河川レンジャーではマイ・タイムライン及び防災学習普及計画案をもとに、流域治水への取り組みを展開。

構成員の拡充について

○淀川流域において、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる治水対策、「流域治水」を計画的に推進することが重要。

○地域の防災リーダーなどが協議会(分会)に参画いただき地域の安全確保の実現に向けたワークショップや意見交換会の開催等、流域治水への住民参画の取組を引き続き拡大していくため、構成員を拡充。



○今回の流域治水協議会にて、河川レンジャーを構成員に拡充。

●協議会での役割: 日頃から河川レンジャーとして活動されている中で、防災・減災に関連した活動内容に関する情報提供、行政に期待する課題・提案を行っていただくとともに、地域住民への情報発信など幅広い取組を実施。



マイ・タイムライン等に関するワークショップ

※淀川管内河川レンジャーとは

淀川河川レンジャーは、行政と住民との橋渡し役となって、防災学習や水防活動等の防災を推進する活動、河川に係わる環境学習等の文化活動や動植物の保全等の活動を実施するとともに、不法投棄の状況把握や河川利用者への安全指導など、河川管理者が責任を果たさなければならない以外の、比較的軽微で危険を伴わない範囲における河川管理上の役割を担い、河川と地域との良好な関係を構築する。（淀川管内河川レンジャー（試行）運営要領）

今後も引き続き、協議会構成員の拡充を図る。

流域治水協議会

流域に関わるあらゆる関係者(国・府県・市町村・企業・個人等)による取り組みを適切に組合せ、加速化させることで効率的・効果的な治水安全度の向上を実現させるとともに、その考えや施策を、「流域治水プロジェクト」としてその全体像を社会全体にわかりやすく示し、地域が共通の理解を持ち議論を継続することを目的に設置(R2.8)

環境学習
淀川河川公園大塚地区魅力発見プロジェクト

環境學習
高槻市南大冠公民館

環境学習(観察会)
摂津市

浸水歩行
高槻市日吉台公民館

施設見学
高槻市日吉台公民館

マイ・タイムライン作成

枚方市立樟葉南小学校
枚方市立樟葉北小学校
枚方市立津田小学校

環境教育(フィールド)

マイ防災マップ/マイ・タイムライン作成
枚方市立桜丘北小学校

防災学習
高槻市三箇牧公民館

環境学習
高槻市立三箇牧小学校

環境学習(観察会)
高槻市立三箇牧公民館

環境学習(観察会)
茨木市立福井公民館

環境保全(水辺づくり)
淀川河川公園枚方地

環境学習	かわまちづくり
淀川資料館	枚方市淀川

かわまちづくり
枚方市淀川

防災学習/浸水歩行/マイ・タイムライン
常翔啓光学園

浸水歩行

中宮小学校区自主防災会
枚方市総合防災訓練

マイ・タイムライン作成
大阪市区民カレッジ城東校

環境教育(フィールド)
枚方市立伊加賀小学校

マイ・タイムライン作成
門真市立第五中学校

ワンド保全・再生/環境学習(フィールド)

マイ・タイムライン作成
守口市立図書館

環境学習(フィールド)
淀川河川公園八雲地区

環境学習
メイプルパーク自治会

環境学習(フィールド)
城北ワンド

環境学習(フィールド)

大阪市立淀川小学

環境学習(フィールド)
大阪ふれあいの水辺

マイ・タイムライン作成
大阪市区民カレッジ北校

防災学習
クレオ大阪子育て館

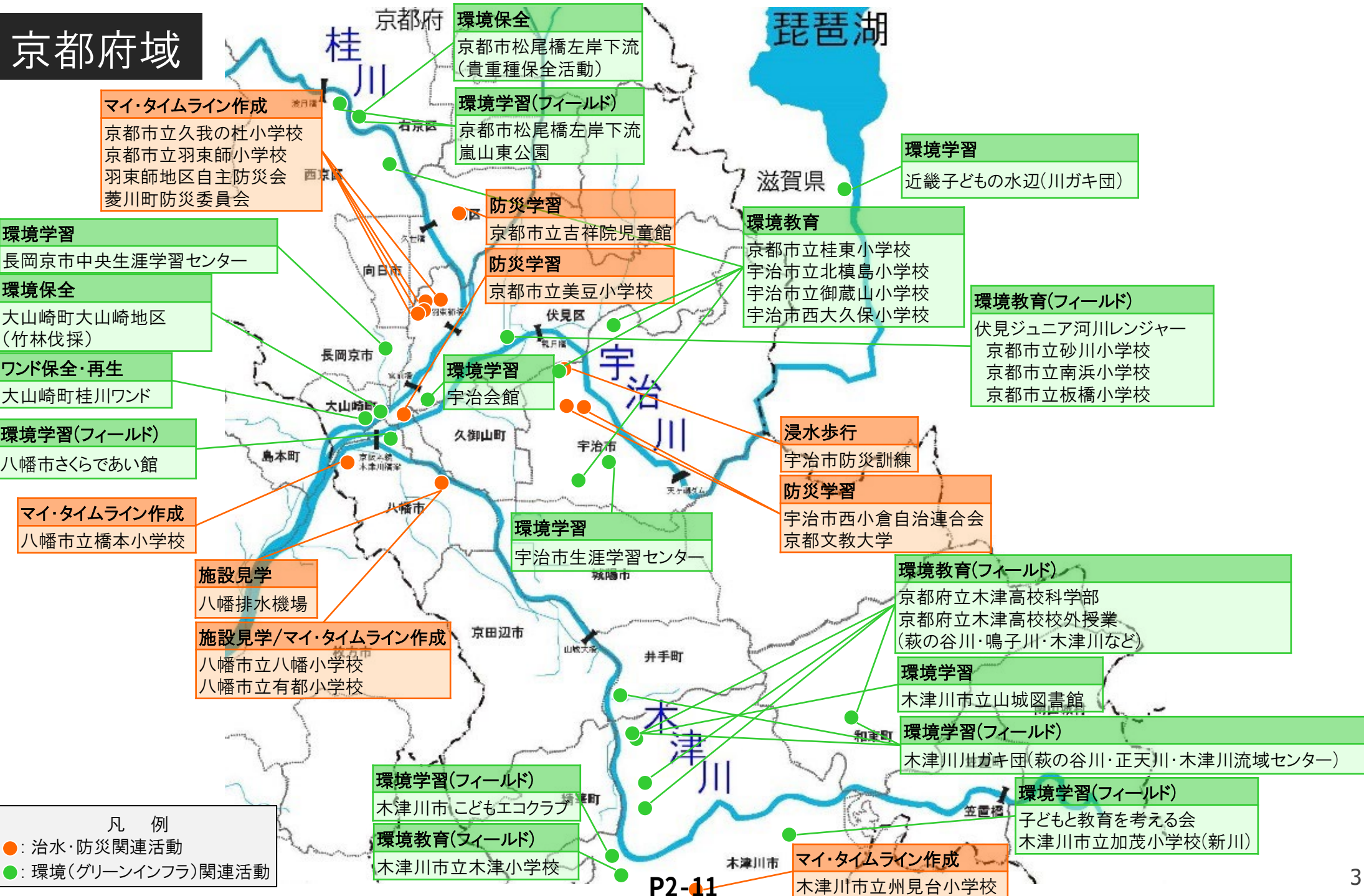
マイ・タイムライン作成
大阪府高齢者大学校

凡 例

●: 治水・防災関連活動
●: 環境(グリーンインフラ)関連活動

R6年度流域治水プロジェクト関連活動実績図 [R6.12とりまとめ]

京都府域



被害の軽減、
早期復旧・復興のための
対策

地域住民等の主体的かつ適切な避難行動の実現に向けた活動を実施。
流域治水を推進する観点から、地域と連携した避難訓練への参加・協力、マイ・タイムラインやマイ防災マップの作成支援、防災に関する知識習得を目的とした出前講座・防災学習会などの活動に取り組んでいる。

① 流域治水の自分事化

枚方市立桜丘北小学校への水防災出前授業では自治体職員と連携して「学ぶ・調べる・考える」の3ステップで水害対策を自分事化。PBL(課題解決型)授業として地域防災への自発的な取組を促し、「マイ・タイムライン作り」「マイ防災マップ作り」「児童から地域への発信」までを総合的に実施した。

桜丘北小学校 防災出前授業(枚方市)

当初は単発の出前講座依頼だったが、教員のニーズを汲み取りPBL授業として実施。自治体と共に基礎学習を行った後、児童が地域の水害リスクを調査した。調査結果をもとに「保護者とのマイ・タイムライン作り」や「マイ防災マップ作り」を行い、完成した成果は地域へ共有。「地域課題を自分事として解決する」一連の学習を提案・実施した。



枚方市危機管理部職員と
レンジャーによる水災害の学習



学習を踏まえ、児童が地域を調査



各自が調べた調査内容を
タブレットで情報統合



参観に来た保護者と共に
マイ・タイムラインを作成



各児童が調査した内容を
市職員と地域住民に発表。



児童が作成したマイ防災マップは
枚方市や福祉委員へと共有

② マイ・タイムライン学習

「マイ・タイムライン」学習は地域のニーズや特性に合わせた形で実施。八幡市では排水機場の見学を合わせ、地域の特性を通して自分事化。木津川市では浸水区域外を対象に「マイ・タイムライン」授業を実施。

八幡小等 出前授業(八幡市)

近隣の排水機場の見学して水防災事業を学び、地域水防災の重要性を自分事化し、マイ・タイムライン作成の意欲を向上。複数の小学校で同様の取組を広げている。



排水機場の見学



マイ・タイムライン作成を指導

州見台小 出前授業(木津川市)

地域特性に合わせたマイ・タイムラインツールを作成し浸水想定区域外の小学校で授業を実施。「将来移住する子ども達のために伝えてほしい」という教員や保護者の要望に応えた。



ハザードマップで地域の特性を理解



地域特性に合わせたツールで授業

河川レンジャー活動事例 ②環境(グリーンインフラ)

① 自然環境の保全・復元 などの自然再生

ワンド等の保全・再生に関する活動

桂川ワンドでの調査・防除活動

地域団体等と連携し、外来種の防除や貴重植物の保全活動を定期的に実施。



外来植物の防除



貴重種の保全



多自然池の清掃活動



保全に向けた意見交換

枚方公園多自然池エリア なごめる水辺づくり

「淀川河川敷枚方エリアかわまちづくり」(令和5年8月登録:枚方市)との連携が計画されている枚方地区多自然池において清掃活動等の環境保全活動を実施。

点野みんなの水辺づくり

大学や地域団体と連携した外来種駆除や清掃活動等のワンド保全を行い、市民による水辺づくりを実施。



ワンド周辺の清掃活動

庭窪ワンド保全活動

平成28年から市民団体・大学や企業と連携して外来種除去や清掃活動等のワンド保全活動を実施。



大学や企業、市民団体等との連携

② 魅力ある水辺空間・ 賑わいの創出

鳥飼地区での賑わい創出活動

鳥飼ワンド大作戦

学生団体や地域団体等と連携し外来種防除やワンド維持管理に取り組みながら、市民対象のブース出展やワンドへの見学ツアーなどを通して鳥飼地区の環境や整備計画を周知。舟運事業等とも絡めて鳥飼地区の賑わいを創出している。



ブースでの生体展示



鳥飼地区船着場の解説



鳥飼ワンドの現地案内

③ 自然環境が有する 多様な機能活用の 取り組み

環境学習等のソフト施策に関する活動

木津高等学校 連続講座

高校生へ河川環境授業を実施。水辺の安全利用や生物調査の体験を通して、地域の河川と自然環境の魅力を理解し総合的に伝えられる人材を育成した。



河川環境に関する座学



生物調査の授業



水辺での安全管理指導

取組の発信

活動成果の発表

令和6年度近畿地方整備局研究発表会(R6. 9)アカウンタビリティ・行政サービス部門において、中村恵子レンジャーが「教育委員会との連携による地域の状況に応じた小学校防災教育の展開」の論文発表を行い、奨励賞を受賞した。

後日淀川河川事務所長より賞状の授与が行われた。



全国流域治水MAP(流域治水カワナビ)への掲載

流域治水の取り組みを共有するプラットフォームに河川レンジャーの取り組みを投稿。1月現在で「羽束師地区マイ・タイムライン」「鳥飼わんど保全」等の8件が登録、共有されている。



流域治水
カワナビ
REPORT
全国流域治水MAP
水災害に備える
流域を楽しむ
いろいろな話題
カワナビとは

最新のアクション



宇治市西小倉自治連合会でゲーム型避難訓練を行いました。

by 淀川管内河川レンジャー

#淀川管内河川レンジャー #マイ・タイムライン #水防災の自分事化 #流域治水 #防災学習 #避難訓練 #淀川河川事務所



マイ・タイムラインづくりをもっと地域で広めたい

by 淀川管内河川レンジャー

#淀川管内河川レンジャー #マイ・タイムライン #水防災の自分事化 #流域治水 #防災教育 #自主防災会 #淀川河川事務所



鳥飼わんどの環境改善と、より良い川づくりの取組

by 淀川管内河川レンジャー

#淀川管内河川レンジャー #淀川河川事務所 #植生調査 #流域治水 #川づくり #外来種問題 #維持管理 #わんど

被害対象を減少させるための対策

事業名：浸水警戒区域の指定

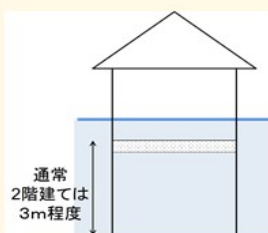
滋賀県土木交通部
流域政策局

- 将来にわたって安心して住める水害に強い地域とするため、滋賀県流域治水条例第13条に基づき、地先の安全度マップの200年確率降雨時に概ね3m以上の浸水が予想される区域を、浸水警戒区域(=災害危険区域)に指定する。
- 浸水警戒区域の指定にあたっては、地域住民や市町とともに、避難計画の作成や安全な住まい方の検討などを実施したうえで、地域の合意形成を図り「水害に強い地域づくり計画」を作成する。
- 浸水警戒区域の指定後は、区域内で改築および新築する時に、安全な避難空間が確保できているかを県が確認する。

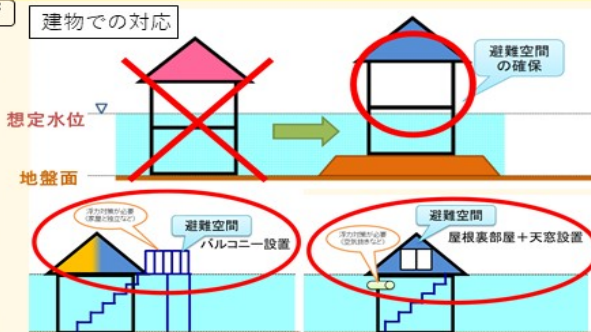
事業メニューの内容、イメージ

通常、2階の床面は地盤高から約3mであり、3m以上の浸水が予測される区域では、水害時に命を守るため安全な避難空間を確保することが重要。

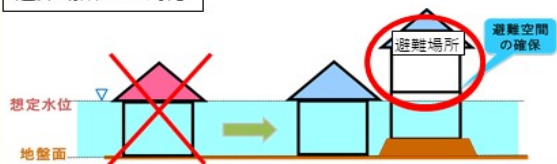
浸水警戒区域内では、改築および新築時の建築確認の前に、浸水に対する安全性を知事が確認する。



建物での対応



避難場所での対応



事業メニューの実施事例

平成26年より特に浸水リスクの高い県内の約50地区において、水害に強い地域づくりの取組を順次実施している。

これまで20地区において、「水害に強い地域づくり計画」を作成し、浸水警戒区域を指定した。(R6.12時点)



年度	進捗状況				
R6年度	進捗度合	①準備段階	②実施中	③概ね完了	④完了
	実施内容	浸水警戒区域の指定			
	甲賀市三本柳地区において、浸水警戒区域の指定を行う。 指定した地区においては、安全な住まい方を実現できるよう建築制限を実施している。				
R7年度 (予定)	進捗度合	①準備段階	②実施中	③概ね完了	④完了
	実施内容	浸水警戒区域の指定			
	重点地区における取組の進捗にあわせ、順次浸水警戒区域を指定する。 指定した地区においては、安全な住まい方の実現できるよう建築制限を実施。				
R8年度 (予定)	進捗度合	①準備段階	②実施中	③概ね完了	④完了
	実施内容	浸水警戒区域の指定			
	重点地区における取組の進捗にあわせ、順次浸水警戒区域を指定する。 指定した地区においては、安全な住まい方の実現できるよう建築制限を実施。				

■対策事例【淀川水系(木津川上流分会)流域治水プロジェクト:木津川上流河川事務所、伊賀市】

課題対応: R9-15

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

1. マイ・タイムラインの作成
 - ①マイ・タイムライン作成支援のワークショップの開催

『伊賀市においてマイ・タイムライン講習会を実施』

【開催概要】

日 時: 令和7年2月8日(土)

場 所: 伊賀市ゆめぽりすセンター2階大会議室

参加者: 伊賀市住民 35名

講 師: 気象キャスター 親見麗菜氏

(流域治水アンバサダー、気象予報士)

気象キャスター 土井邦裕氏

(流域治水アンバサダー、気象予報士、防災士)

内 容: ①「伊賀市防災・情報アプリ」の登録案内について

②最近の気象災害と情報について

③マイ・タイムライン作成講習



取組概要

近年の水害傾向や地域の特徴など知識を得ながら、自分自身の家族構成や生活環境にあわせた、オリジナルの「マイ・タイムライン」の作り方や地域に広めるためのポイントなどを確認することを目的として講習会を開催。

取組内容の工夫点・課題・留意点

国土交通省は「流域治水」の情報発信を狙い、テレビやラジオに出演する気象キャスター35人を「流域治水アンバサダー」に委嘱しており、今回、その中から講師をしていただいた。

取組による効果

「マイ・タイムライン」をつくっておくことで自分の住んでいる地域の災害リスクや避難所の場所を把握することができ、防災力の向上に繋がった。受講者の中には、地区の防災リーダーなどが含まれており、地区の住民を対象としたマイ・タイムライン作成を自ら進めたいという声も聞かれた。リーダーの育成や地域防災の更なる活性化にも寄与できると期待できる。

活用可能な制度等

特になし



水害から命を守る マイ・タイムライン作成講座

R6. 11. 7

～地域の特性を知って、避難について考えよう～

猪名川河川事務所は、尼崎市と猪名川河川レンジャーの共同開催により、“尼崎市洪水ハザードマップ”や“猪名川河川事務所版マイ・タイムライン作成ツール”を活用して、「マイ・タイムライン作成講座」を開催しました。

講師には“流域治水アンバサダー”の奈良岡希実子氏（気象予報士）を招き、9月に発生した台風10号の気象災害、猪名川流域の地形などから、災害時の気象情報の確認方法や一人ひとりがとるべき行動について考えて頂きました。

【開催概要】

- 日 時；令和 6年10月27日（日）14時30分～16時30分
- 場 所；園田東生涯学習プラザ大ホール
- 参加者；40名
- 主催者；尼崎市災害対策課、猪名川河川レンジャー
猪名川河川事務所

【実施内容】

- 最近の気象災害と情報について
- マイ・タイムライン作成講座
- まとめ・質疑応答



気象災害の講義
講 師
奈良岡希実子氏



開会挨拶
尼崎市
大石危機管理安全部長



開会挨拶
猪名川河川事務所
菊田事務所長



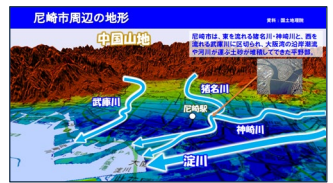
最近の気象災害と情報について講座

最近の気象災害と情報について

甚大な災害をもたらす大雨の要因

- 台風・前線
(大型台風・ノロノロ台風・台風くずれ)
- 南北に動かない
梅雨(秋雨)前線
- 線状降水帯

ノロノロ台風
大型台風・前線
(ノロノロ台風)



○猪名川・藻川(尼崎市)の地形



○園田駅の浸水シミュレーション

猪名川河川事務所版 マイ・タイムラインシート

『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

猪名川河川事務所版

『マイ・タイムライン』とは、台風や大雨などの災害発生時に、自分や家族の安全を確認し、避難の準備や行動を計画するためのツールです。

市・区・町・村 地区 マイ・タイムライン

自分の行動を選んでシートに貼る。



ハザードマップから浸水の深さを確認。

マイ・タイムライン作成のチェックシート STEP1

園田東生涯学習プラザ付近にお住まいの場合の例

あなたが避難する場所

- 洪水ハザードマップに記載されている避難所 公共の指定避難所を記載
- 避難所 避難所 避難所
- 避難所 避難所 避難所

チェックシートで事前に準備することを整理。

作成講座の様子



【参加者からの感想】

- 台風だけではなく、地震による津波についても教えて欲しい。
- 水害リスク・避難について考えるきっかけとなった。
- 家族、近所、友達にもマイ・タイムラインの作成をすすめたい。

